

SPECIAL 特集 FEATURE

弱者への暴力にどう挑む？

親密な関係性の延長線上にある暴力 佐野信也

家庭内弱者である子どもへの暴力から社会的に擁護する 中板育美

DVに曝される子どもたち 妹尾栄一

高齢者への暴力 岸恵美子

女性保健師への住民からの暴力 平野かよ子

PHOTO & PICK UP 「まちづくり」の現場

みんなでつくるふるさと小山 「元気あっぷ体操」で仕掛けた小山市のまちづくり 山縣千開ほか

活動報告 介護保険サービス未利用の要支援認定高齢者を対象にした予防訪問プログラム開発に関する報告
藤田俱子ほか／精神障害者の子育て支援における保健所・医療機関・乳児院の役割と連携 有機的なチーム支援体制が構築された事例をとおして 高田美也子ほか

連載 失敗事例に学ぶ 行動変容に必要なアプローチ(5) 日下慶子ほか／後輩保健師に伝えたいこと(8) 猿山悦子／ニュースウォーク(151) 白井正夫／看護系大学・研究所からのメッセージ(70) 島根県立大学短期大学部

編集後記

●今年の梅雨は、西日本を中心に局所的な豪雨による災害が頻発した。そして、梅雨明けを待たず、今度は猛暑が襲ってきた。地域看護学会の取材で札幌を訪れた7月10-11日は比較的涼しく、「さすが北海道!」と思ったが、現地の人の声によれば、「その日だけのこと」だったそうで、北海道も例年になく暑い夏を迎えているらしい。これで8月になったらどうなることか。が、しかし、もしかすると8月になったらそれほど暑くならないのではないかと期待もしている。●4月に宮崎県で感染拡大した口蹄疫。家畜の移動・搬出制限が解除された。計28万9000頭の牛が処分されて終息を迎えたが、今回も正確な情報の伝達が遅れたため、一時的な混乱が起きた。「適切に恐れる」ことと、「正しく適切な対応」は、どんな場合でも変わりなく大切なことであると肝に銘じたい。

(杉之尾)

●梅雨が明けて夏らしい気候になってきましたが、風邪をひいてしまいました。週の終わり、木曜日あたりに喉が痛みだし、徐々に咳が出るという厄介なもの。土日に声が出なくなりましたが、月曜にはやや回復。何とか出社したものの、夜中に咳が止まらないので毎日が寝不足です。内科、耳鼻咽喉科、歯科と最近をよく診療を受けている気がします。●今月号は保健師の就職について。それぞれの特集記事を読みながら、昨年の今頃まで就職活動をしていたことを思い出しました。保健師はもともと採用枠が多いわけではありませんが、「若者の就職難」という感覚が社会全体に形成されてしまうと、保健師業界もその影響を受けてしまうことがあるのかもしれない。昨年あたりから「就職が厳しい」と言われ続けていたので、今年の就活生には何となく親近感を覚えています。駅ですれ違うスーツ姿に、心の中で応援を。(小路)

保健師ジャーナル 第66巻9号 2010年9月10日発行(毎月1回10日発行)

Published by IGAKU-SHOIN Ltd, 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2010, Printed in Japan

1部定価1,365円(本体1,300円+税5%) 2010年年間講読料(税込、送料弊社負担)15,000円、電子ジャーナル閲覧オプション付20,000円
発行 株式会社 医学書院 代表者 金原 優 〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23 販売部(03)3817-5657 社内案内(03)3817-5600
保健師ジャーナル編集室(03)3817-5774 電子メールアドレス hokenshi@igaku-shoin.co.jp 担当: 杉之尾, 小路, 伊藤

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は医学書院が保有します。

JCOPY (社)出版者著作権管理機構委託出版物

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に(社)出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の承諾を得てください。1348-8333/10/¥250/論文/JCOPY が本誌の頁表記に並んで記されているのは、1論文1回複写につき250円を要することを明示したものです。表示のない論文などにも適用されます。JCOPY宛にご連絡いただく際には、筆頭著者名・論文名と併せて本表示の提示をお願いいたします。